

ひまわり新聞

23



福島



NPO法人
チームふくしま

ひまわり里親
プロジェクト

東日本大震災から 15年



令和7年度「地域経済政策推進事業費補助金（被災12市町村における地域のつながり支援事業）」

Cover Model: 高橋留々さん 2025年7月13日生まれ



半澤一成
半澤法律事務所
(福島市)

高橋博

有限会社
子どものふるさと
あさひがおか保育園
園長(郡山市)

1 貧困を
なくそう

2 飢餓を
ゼロに

3 すべての人に
健康と福祉を

7 エネルギーをみんな
にそしてクリーンに

8 働きがいも
経済成長も

10 人や国の不平等
をなくす

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

相馬由寛
相馬由実中小企業診断士事務所(福島市)
中小企業診断士

4 住まいを
みんなに
そしてクリーンに

5 産業と
技術の
イノベーション
をみんなに

6 水を豊かに
みんなに

9 すべての
人に
平和を

12 つど
の
を

13 つど
の
を

14 つど
の
を

15 つど
の
を

16 つど
の
を

18 つど
の
を

19 つど
の
を

20 つど
の
を

21 つど
の
を

22 つど
の
を

23 つど
の
を

24 つど
の
を

25 つど
の
を

26 つど
の
を

27 つど
の
を

28 つど
の
を

29 つど
の
を

30 つど
の
を

31 つど
の
を

32 つど
の
を

33 つど
の
を

34 つど
の
を

35 つど
の
を

36 つど
の
を

37 つど
の
を

38 つど
の
を

39 つど
の
を

40 つど
の
を

41 つど
の
を

42 つど
の
を

43 つど
の
を

44 つど
の
を

45 つど
の
を

46 つど
の
を

47 つど
の
を

48 つど
の
を

49 つど
の
を

50 つど
の
を

51 つど
の
を

52 つど
の
を

53 つど
の
を

54 つど
の
を

55 つど
の
を

56 つど
の
を

57 つど
の
を

58 つど
の
を

59 つど
の
を

60 つど
の
を

61 つど
の
を

62 つど
の
を

63 つど
の
を

64 つど
の
を

65 つど
の
を

66 つど
の
を

67 つど
の
を

68 つど
の
を

69 つど
の
を

70 つど
の
を

71 つど
の
を

72 つど
の
を

73 つど
の
を

74 つど
の
を

75 つど
の
を

76 つど
の
を

77 つど
の
を

78 つど
の
を

79 つど
の
を

80 つど
の
を

81 つど
の
を

82 つど
の
を

83 つど
の
を

84 つど
の
を

85 つど
の
を

86 つど
の
を

87 つど
の
を

88 つど
の
を

89 つど
の
を

90 つど
の
を

91 つど
の
を

92 つど
の
を

93 つど
の
を

94 つど
の
を

95 つど
の
を

96 つど
の
を

97 つど
の
を

98 つど
の
を

99 つど
の
を

100 つど
の
を

101 つど
の
を

102 つど
の
を

103 つど
の
を

104 つど
の
を

105 つど
の
を

106 つど
の
を

107 つど
の
を

108 つど
の
を

109 つど
の
を

110 つど
の
を

111 つど
の
を

112 つど
の
を

113 つど
の
を

114 つど
の
を

115 つど
の
を

116 つど
の
を

117 つど
の
を

118 つど
の
を

119 つど
の
を

120 つど
の
を

121 つど
の
を

122 つど
の
を

123 つど
の
を

124 つど
の
を

125 つど
の
を

126 つど
の
を

127 つど
の
を

128 つど
の
を

129 つど
の
を

130 つど
の
を

131 つど
の
を

132 つど
の
を

133 つど
の
を

134 つど
の
を

135 つど
の
を

136 つど
の
を

137 つど
の
を

138 つど
の
を

139 つど
の
を

140 つど
の
を

141 つど
の
を

142 つど
の
を

143 つど
の
を

144 つど
の
を

145 つど
の
を

146 つど
の
を

147 つど
の
を

148 つど
の
を

149 つど
の
を

150 つど
の
を

151 つど
の
を

152 つど
の
を

153 つど
の
を

154 つど
の
を

155 つど
の
を

156 つど
の
を

157 つど
の
を

158 つど
の
を

159 つど
の
を

160 つど
の
を

161 つど
の
を

162 つど
の
を

163 つど
の
を

164 つど
の
を

165 つど
の
を

166 つど
の
を

167 つど
の
を

168 つど
の
を

169 つど
の
を

170 つど
の
を

171 つど
の
を

172 つど
の
を

173 つど
の
を

174 つど
の
を

175 つど
の
を

176 つど
の
を

177 つど
の
を

178 つど
の
を

179 つど
の
を

180 つど
の
を

181 つど
の
を

182 つど
の
を

183 つど
の
を

184 つど
の
を

185 つど
の
を

186 つど
の
を

187 つど
の
を

188 つど
の
を

189 つど
の
を

190 つど
の
を

191 つど
の
を

192 つど
の
を

193 つど
の
を

194 つど
の
を

195 つど
の
を

196 つど
の
を

197 つど
の
を

198 つど
の
を

199 つど
の
を

200 つど
の
を

201 つど
の
を

202 つど
の
を

203 つど
の
を

204 つど
の
を

205 つど
の
を

206 つど
の
を

207 つど
の
を

208 つど
の
を

209 つど
の
を

210 つど
の
を

211 つど
の
を

212 つど
の
を

213 つど
の
を

214 つど
の
を

215 つど
の
を

216 つど
の
を

217 つど
の
を

218 つど
の
を

219 つど
の
を

220 つど
の
を

221 つど
の
を

222 つど
の
を

223 つど
の
を

224 つど
の
を

225 つど
の
を

226 つど
の
を

227 つど
の
を

228 つど
の
を

229 つど
の
を

230 つど
の
を

231 つど
の
を

232 つど
の
を

233 つど
の
を

234 つど
の
を

235 つど
の
を

236 つど
の
を

237 つど
の
を

238 つど
の
を

受賞歴

【福島ひまわり里親プロジェクト】

- 一般財団法人 KIBOW 主催
第3回 KIBOW 福島 優勝 (2013年2月)
- 公益財団法人パナソニック教育財団
こころを育む総合フォーラム事務局 主催
2013年度 子どもたちの
“こころを育む活動”
奨励賞 (2013年12月)
- 福島県 主催
ふくしまからはじめよう。
情熱大賞 受賞 (2014年3月)
- 福島県 主催
わたしからはじめまる
『ふくしまからはじめよう。』
フォトメッセージ大賞 (2014年9月)
- 復興庁 主催
REVIVE JAPAN CUP2014
ライフスタイル部門
みんなで創る「新しい東北」
復興まちづくり
奨励賞 (2014年12月)
- 公益財団法人あしたの日本を創る協会、
各都道府県新生活運動等協議会、
読売新聞社東京本社、NHK 主催
平成27年度 あしたのまち・
くらしづくり活動賞
主催者賞 (2015年11月)
- 環境省 主催
第3回グッドライフアワード
環境大臣グッドライフ特別賞
(2015年12月)
- 公益財団法人社会貢献支援財団 主催
第47回 社会貢献者表彰
社会貢献の功績 受賞 (2016年11月)
- 復興庁主催
「新しい東北」
復興ビジネスコンテスト 2017
企業賞
損保ジャパン日本興亜賞
(2017年11月)
- 福島民報社 主催
第3回ふくしま産業賞
特別賞 (2018年1月)
- 住友生命保険相互会社 主催
第11回 未来を強くする
子育てプロジェクト
「子育て支援活動の表彰」
スマセイ未来賞 (2018年3月)

- 一般社団法人日本善行会 主催
平成30年度秋季善行表彰
(2018年11月)
- 福島市 主催
福島市クールチョイス大賞
特別賞 佐藤真瑚賞 (2021年1月)
- 一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及
推進協会 主催
ソーシャルプロダクツ・アワード
2023 ソーシャルプロダクツ賞
(2023年3月)

【お互いさまの街ふくしま】

- 認定NPO法人大阪NPOセンター 主催
CSOフォーラム2023
ファイナリスト賞 (2023年12月)
お互いさまの街ふくしま
- 福島民報社 主催
第9回ふくしま産業賞
ふくしま経済・産業・
ものづくり賞 (ふくしま産業賞)
(2024年2月)
- 環境省 主催
第12回グッドライフアワード
実行委員会特別賞
地球と人への想いやり賞
(2024年12月)
- 公益社団法人程ヶ谷基金 主催
第15回男女共同参画・
少子化関連顕彰事業
活動賞 (2024年12月)
- 認定NPO法人 プラチナ・ギルドの会 主催
第11回プラチナ・ギルドアワード
表彰 (2025年5月)

- 主催:第一生命保険株式会社
後援:厚生労働省、朝日新聞厚生文化事業団、
NHK厚生文化事業団
第77回「保健文化賞」(2025年11月)
厚生労働大臣賞
第一生命賞
朝日新聞厚生労働大臣賞
NHK厚生文化事業団賞

CSOフォーラム2023ファイナリスト賞 授賞式
(2023年)

ふくしま経済・産業・ものづくり賞 (2024年)



第77回 保健文化賞贈呈式



参加者の皆様を代表して受賞させていただきました！

第77回 保健文化賞

厚生労働大臣賞／第一生命賞／朝日新聞厚生労働大臣賞／
NHK厚生文化事業団賞

主催:第一生命保険株式会社

後援:厚生労働省、朝日新聞厚生文化事業団、NHK厚生文化事業団

この度、第77回保健文化賞を受賞させていただきました。本賞は、保健・福祉・衛生の分野で長年にわたり社会に貢献してきた個人・団体に贈られる、70年以上続く大変名誉ある賞です。保健文化賞は、第一生命保険株式会社が1935年から続けてきた保健衛生活動を基盤に、戦後の衛生環境が深刻化した1950年に創設されました。以来、保健衛生の向上に尽力する方々へ「感謝」と「敬意」を届け続けています。本年度は厳正な審査の結果、10団体・個人3名が受賞。その中の一団体として選出されました。この度の受賞は、私たちの活動を支えてくださる全国の皆様のお力添えの賜物でございます。心より御礼申し上げます。

この度、天皇皇后両陛下に拝謁の栄を賜り、参加者や関係者の皆様のお名前や写真を胸に、皆様を代表して拝謁させていただきました。受賞や拝謁を通じて、私たちは改めて「ここからがスタートであり本番である」という想いを強くしております。理念「For next」(次世代のために)のもと、次世代のために今後とも皆様と共に歩んで参りたいと存じます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



—理事長からのメッセージ—



拝謁前



拝謁後



理事長 半田真仁
受賞者代表挨拶の様子

第11回プラチナ・ギルドアワード授賞式
(2025年)



福島ひまわり 里親プロジェクト



東日本大震災の地震や津波、原発事故で深刻な打撃を受けた福島の復興につながるよう、2011年5月から開始した「福島ひまわりプロジェクト」。震災から15年が経ちました。復興のシンボル「ひまわり」を全国の協力者（里親さん）に育ててもらい、収穫したひまわりの種を福島へ送っていたことで、全国と福島県の人々の「つながり」を生み出し、絆と震災についての理解を深めています（＝防災教育・命を守る）。また、この事業に関わった方に福島県を訪れていただく（＝観光・絆づくり）、委託による福祉雇用の創出（＝雇用確保・創出）の促進につなげています。多くの人にプロジェクトに参加いただくことで、「関係人口」を全国に広げています。



活用。

①種の製造
震災で仕事が減少した
福島の障がい者の作業所で
種をパック詰め・全国へ販売



福島県二本松市NPO法人和で製造

②全国で開花・種を福島へ
全国の里親さんが種を購入
学校・企業など各地域で栽培
採れた種を福島に送付



全国50万人、教育団体3,000校以上参加

③福島に配布・開花
全国から届いた種は福島の
学校などに無料配布。
復興のシンボルとして開花



2018年、福島県内へ40,000袋以上配布

④福島の種はエネルギーに
福島で採れた種は搾油後、
バスのエネルギーとして使用
2箇所の福祉作業所の仕事に



県内の種は搾油しバスのエネルギーとして使用

ひまわりの種の流れは次のようになっています。

①福島県二本松市にある福祉作業所「和（なごみ）」に委託しひまわりの種の袋詰め、商品の製造、発送

所「和（なごみ）」にひまわりを育てていた
だく（東日本大震災や福島原発事故
で被災した福島県の状況などを理解
していました）【防災】）。

②全国各地の参加者の方々（「里
親さん」）にひまわりを育てていた
だく（東日本大震災や福島原発事故
で被災した福島県の状況などを理解
していました）【防災】）。

③収穫された種を福祉作業所「和
（なごみ）」へ送っていただく。

④里親さんから届いたひまわりの
種は、福島県福島市にある生活介護
事業所「ほっとライフ」に委託しひ
まわりの種の袋詰めをしていただき
（「福祉雇用創出」）、福島県在住の
方に無料配布を行い、福島の地で復
興のシンボルとしてひまわりを咲か
せていた（「観光促進」）。

⑤福島で咲いて採れたひまわりの
種を福祉作業所「和（なごみ）」に
委託し、ひまわり油に搾油してい
だく。ひまわり油は、二本松市の生
活介護事業所「菊の里」にてバイオ
ディーゼル燃料に精製され、福島交
通観光株式会社の福島市内循環バス
の燃料に活用。食用ひまわり油はレ
トルトカレー「ひまわりカレー」に

全国の里親の皆様

参加者累計
65万人
以上

教育機関・団体
6,000
以上

ご参加頂き ありがとうございます

一部、ご紹介させていただきます

KYOTO



【京都府】
のぞみ整骨院グループ 様

NAGANO



【長野県】
長野ひまわり甲子園実行委員会 様

OKAYAMA



【岡山県】
晴れの国発！福島ひまわり里親プロジェクト 様

TOKYO



【東京都】
東武鉄道株式会社 様

CHIBA



【千葉県】
社会福祉法人九十九里ホーム 様

QR コードギャラリー



チームふくしま
まとめサイト



ホームページ



YouTube ①



YouTube ②



Facebook
チームふくしま



Facebook
福島ひまわり
里親プロジェクト



Instagram



X



紹介動画
①



紹介動画
②



ひまわり
マップ



マンスリー
サポーター HP



コンテンツで
みるふくひま



中東へ旅立つひまわりの種

2025年 日本国際博覧会ヨルダン館長に
本とひまわりを寄贈

NPO 法人チームふくしまでは、2025年日本国際博覧会に
出展したヨルダン（正式名称：ヨルダン・ハシェミット王国）
に、ひまわりの種や書籍等を寄贈させていただきました。ヨ
ルダンの関係者の方々にも、福島ひまわり里親プロジェクト
の活動への深いご理解をいただきました。今後、ヨル
ダンにたくさんのが咲
き誇ることでしょう。

ヨルダンのアフマド館長（中央）
にひまわりの種を寄贈した
半田理事長（右から2人目）





ひまわり結婚式へ

牧野ひまわり会様が育てられている3万本以上の牧野ひまわり畑にて、毎年、ひまわり結婚式を開催しています。福島ひまわり里親プロジェクトに参加する多くの人たちが祝福する中、カップルが愛を誓います。ひまわりの花も結婚を祝福しています。



すくすくと成長

真夏の日差しを浴びてすくすくと成長し、花を咲かせたひまわりたち。夏の青空に、黄色い花が映えて、夏本番を感じさせます。多くの人がひまわりの花を見に訪れます。



Wishing you happy married life!

挙式累計*

28組
56人



* 続婚式も含む総計

苗植え

ポットで成長したひまわりを畑に植え替えます。キレイに一列に並べて植えます。広い畑に植え替えされて、ひまわりの苗も心なしかイキイキとしているようです。



種まき

全国の皆さんのが育ててくれたひまわりから採れた種を栽培用のポットにまきます。子どもから大人まで、みんな一緒に楽しく種まき。「早く芽を出して大きくなって！」。子どもたちの願いが届きますように。

5月



ひまわり結婚式前 体験活動

結婚式の前には、ひまわり畑の手入れや、結婚式に向けたテント設営、会場設置、グループによる演奏やイベントのリハーサル、ラーメン教室（子ども体験）など開催。結婚式の前からムードは最高潮です。



奇跡のひまわりベンチ

感動の
実話



結婚式、続婚式の会場である牧野ひまわり畑には、NPO 法人チー
ムふくしまの理事の一人である大和田勲理事のご息女と、そのご家
族が寄贈してくださった「奇跡のひまわりベンチ」があります。

震災当時大越に避難していた大和田理事のご息女やご家族が絵を描
いてくださいました。年月が経っても、恩送りをされているお姿に

感動させていただいて
います。牧野ひまわり畑
にお越しくださった際
はぜひご覧ください。

満開の3万本のひまわりに囲まれて、
愛を誓ったカップルが挙式をする「ひま
わり結婚式」は2025年も、福島県田
村市大越町牧野地区にある牧野ひまわり
畑で開かれました。牧野地域の住民の皆
様が熱心に栽培をした復興の花ひまわり
が揺れる中で、コーラスや演奏、お祝い
の太鼓演奏などイベントも盛りだくさ
ん。会場に参加した方全員で「おめでと
うシャワー」をして、ご夫婦様の門出を
祝いました。心に残る結婚式では、ご夫
婦様だけでなく参加者の皆さんの中にも
感動の涙が…。人生の思い出に残る1
ページを参加者全員で体験しました。

長年、人生を共に歩ん
できたご夫婦が、お互いへ感
謝を伝え、これからも共に
歩むことを誓う「ひまわり
続婚（ゾッコン）式」も、
結婚式と同じ会場の田村市
大越町の牧野ひまわり畑で
開かれました。牧野地区の
住民の皆様もご協力・ご参
加いただき、アットホーム
な雰囲気の中、3万本以上
のひまわりに囲まれながら
式が行われました。

いつまでもゾッコンな関
係を大切に。お二人だけ
でなく、参加した人たちに
とっても、笑いあり、涙あ
り、感謝あり、一生思い出
に残る最幸のひと時となり
ました。

ひまわり ソッコン式

日本初!
Wishing you happy married life!





震災当時の焼き出し体験



感動ストーリーに溢れました。
震災から現在までがわかる
感動ストーリーに溢れました。
震災から現在までがわかる
感動ストーリーに溢れました。
震災から現在までがわかる
感動ストーリーに溢れました。

25年出場団体

繋がりから広がりへ



東日本電信電話
株式会社
(東京都)
「繋がりから広がりへ」に
ちなんだ、新たな取り組み
についても発表しました。



宇治市立
広野中学校
(京都府)
学校運営協議会の、地域の
施設などの取組を紹介し
ました。



東武鉄道
株式会社
(東京都／2024年～)
栃木県壬生町と連携しふく
ひまわりが咲きました。



唐津市立
西唐津中学校
(佐賀県)
本校生徒のふくひまに寄せ
る思いと活動を通し成長し
た姿を発表しました。



台中日本人学校
御堂 大貴
(台湾)
台中日本人学校で行った「防
災 DAY」や「恩送りチケッ
ト台湾第1号店」を発表。



学校法人鈴鹿享栄学園
鈴鹿高等学校
(三重県)
ひまわりを通じた福島との
繋がりから、防災教育での
学びへと広げています。



喜多方市立
姥堂小学校
(福島県)
6年生が総合学習の時間に
取り組む「姥堂小『恩送り』
大作戦」を発表しました。



NPO法人みらいのとびら
カンガルーハウス
(京都府)
ふくひまとの縁から広がっ
たご縁、学びについて発表
しました。



国立学校法人福島大学
人間発達文化学類
(福島県)
全国と福島との絆からの学
びと、自身の成長をふくひ
まの理念に寄せて発表。



自家焙煎喫茶
中央茶廊
(石川県)
能登半島大震災で被災しま
したが「被災地でも出来る
ことがある」と発表。



発表動画

①



発表動画

②



発表動画

③



発表動画

④



発表動画

⑤



発表動画

⑥



発表動画

⑦



発表動画

⑧



発表動画

⑨



発表動画

⑩



オープニング
アクト 息吹

7



大会動画





SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

3級合格者
2022年から累計

1,283名



内閣府
国土強靭化計画
取組事例集

経験から学ぶ ひまわり防災検定

東日本大震災から10年を機に、NPO法人チームふくしまが創始した
独自の検定です。2022年3月11日に、正式に検定制度が開始されました。



ぼうさいこくたい 2025

ぼうさいこくたい 2025 in 新潟（主催：内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議）に出展させていただきました。東日本大震災の想いを次世代へつなぐ～ひまわり防災検定が育む共助の力をテーマに防災事業と次世代事業のブース展示、書籍紹介もいたしました。



（学法）鈴鹿享栄学園 鈴鹿高等学校様の受験の様子

これまでに防災教育の一環として、個人だけでなく企業の方、監修者であった半田和志様がご逝去されました。元広島県立消防学校校長としてひまわり防災教育の礎を築かれました。福島の復興、防災教育の普及にも多大なお力添えをいただき、私たちの活動にとって欠かすことのできない存在がありました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

これまでに防災教育の一環として、個人だけでなく企業の方、学校の児童、生徒さんに参加いただいています。キャリア教育、防災教育、危機管理教育、花育、福祉教育、環境教育などの各種教育としてご活用いただいています。毎年のように自然災害が発生している日本では、日々の防災意識を高めておくこと、備えをしておくことが、命を守るうえでとても大切です。防災・減災の意識と教訓が後世に語り継がれ、日本中に広がって欲しい、という願いを込めて実施しています。

2025年11月、ひまわり防災検定の生みの親でもあり、監修者であった半田和志様がご逝去されました。元広島県立消防学校校長としてひまわり防災教育の礎を築かれました。福島の復興、防災教育の普及にも多大なお力添えをいただき、私たちの活動にとって欠かすことのできない存在がありました。心よりご冥福をお祈り申します。

創設した独自の検定です。2022年3月11日に、正式に検定制度が開始しました。被災地の観光支援や震災の風化対策、福祉施設の雇用創出など多くの効果が現れています。特徴は、一般の検定試験とは異なり、講座、ワークショップを主に行います。講師や他の参加者と一緒に考えたり、意見を聞いたりする事によって、新しい気づきを得て、お互いに防災意識を高めることを目的にしています。



ひまわり防災検定

震災の経験を元に、これから社会で必要とされる防災知識を習得できます
被災地の観光支援・震災の風化対策・福祉施設の雇用創出...など効果多数

このような分野で活用できる検定です

各種教育 ✓ キャリア教育 ✓ 防災教育
✓ 危機管理教育 ✓ 花育
✓ 福祉教育 ✓ 環境教育

用途

○ 企業研修 ○ 行政 ○ 修学旅行

修学旅行で資格を得られます！

各級の概要

3級 全国

専門学校、大学等
教育機関等を
使用予定

2級 福島県内

県立・市立・福島
被災3県を周る

1級 県立・市立・福島
被災3県を周る

受講内容

講座・ワークショップ → テスト

・「福島ひまわり里親プロジェクト」について
・震災時の出来事
・震災後～現在～震災への動き
・防災への備え
・被災地（東北3県、新潟、兵庫）からの事例
・ハザードマップを用いたワークショップ
・被災経験者の事例発表

・アンバサダーとして3級資格が可能
・授与式を毎年3月に開催（被災3県のいずれか）

受講料

「福島ひまわり里親プロジェクト」グッズと
ひまわりの種を参加された方全員に進呈

検定の運営団体 特定非営利活動法人チームふくしま

福島ひまわり里親プロジェクト

全国の豪親さんが育ててくれたひまわりを福島県で
「復興のシンボルとして残させてこに」として、里親-被災
親子に贈呈。また、日本全国と福島の「絆」を深めるプロジェ
クトです。防災教育・避難教育として、プロジェクトが教材書
に掲載。全国の学校で授業に活用されています。

学校授業副読本・教諭向け書籍に掲載

◆見る・聞く・納得！公民資料 2014-2015
◆ビジュアル公民 2014-2015
(いずれも著者山本裕子)

◆ふくしま道徳教育
資料集(2015)

◆新版 授業づくりの教科書
理科実験の教科書 3年
(2020)(著者)

◆「ひまわり絵本」英語版が
小学校の英語授業で活用



災害支援のあゆみ

● 2016年 4月	熊本地震
● 2017年 7月	九州北部豪雨
	8月 大阪北部地震
● 2018年 7月	西日本豪雨
	9月 北海道地震
	7月 北九州豪雨
● 2019年 9月	台風 15号 千葉県
	10月 台風 19号
● 2020年 4月	コロナウイルス感染対策支援
	7月 令和 2年 7月豪雨
	7月 静岡県土砂災害
● 2021年 8月	広島県豪雨
	8月 日野浦様(岡山県) 自宅全焼 応援
	2月 福島県沖地震
● 2022年 3月	福島県沖地震
	6月 熊本地震
	9月 台風 15号 静岡県
	2月 トルコ・シリア地震
● 2023年 5月	石川県能登地方地震
	7月 令和 5年 7月豪雨
	9月 台風 13号による大雨
● 2024年 1月	石川県能登地方地震
● 2025年 2月	大船渡市林野火災

ふくしまから世界へ チームふくしまの 災害支援

チームふくしまは、プロジェクトに関わってくださった方々や、地域の皆さまからの支援金を通じて、これまでに全国各地、海外でも災害で被害を受けた地域への支援を行ってきました。

2011年3月11日の東日本大震災を受けて始まった災害支援活動は、その後、熊本地震、西日本豪雨災害、新型コロナウイルス感染対策支援、広島県豪雨災害と全国各地の応援いただいた皆様の被災地でも実施しました。2024年元日の能登半島地震、そして2025年は岩手県大船渡の森林火災でも支援活動を行わせていただきました。被害状況を確認し、福島ひまわり里親プロジェクトに参加されている方々との情報共有、各種支援事業への参加や協力、支援金の呼びかけなどを通じて、被災からの復旧・復興の絆を築いてきました。集まった支援金は、被災された方々のニーズに合わせて使用させていただき、被災者の皆様から大変に喜んでいただいている方々との情報共有、各種支援事業への参加や協力、支援金の呼びかけなどを通じて、被災からの復旧・復興の絆を築いてきました。集まった支援金は、被災された方々のニーズに合わせて使用させていただき、被災者の皆様から大変に喜んでいただい

てあります。

「困ったときはお互いさま」

皆様の温かいご支援ご協力に心より感謝を申



能登半島地震での支援活動

2024年1月1日に発生した能登半島地震被災地の支援活動を通じて、ご縁が生まれた石川県七尾市にある中央茶廊様と協働事業を行っています。中央茶廊様のコーヒーを「きずなドリップ」として販売し、売上の一部を参加者や関係者である輪島漆作家の方や輪島の介護施設などに寄付させていただいている。ドリップの袋詰めは福島県内の福祉作業所にて行って福祉雇用創出に繋げるとともに、福島の復興支援にもつなげています。きずなドリップの振る舞いや京都の里親さんであるのぞみ整骨院様による輪島市にあるグループホームでのマッサージ(施術)も行いました。

大船渡市林野火災での 支援活動

被害状況を確認する中で、岩手県出身の弊法人関係者や、ご縁のある方のご自宅が焼失するという被害がありました。多くの里親さんからの支援金をいただき、被災者の方々への支援活動をさせていただきました。



チームふくしま 新聞記事等 掲載実績



福島ひまわり里親プロジェクト



コミュニティフリーラジオ ひまわり



お互いさまの街ふくしま



QRコードギャラリー



福島ひまわり里親プロジェクト

コミュニティフリーラジオ ひまわり



2022年
掲載記事

2023年
掲載記事

2024年
掲載記事

2025年
掲載記事

鈴木会長
講演会

半田理事長
講演会①

半田理事長
講演会②

一杯の豚汁

講演会・プロモーション動画



ふくしまの
取り組みが
評価されて
います

チームふくしま 書籍・メディア 掲載実績

福島ひまわり里親プロジェクトの活動は、
絵本として出版されたほか、福島県教育委員会の副読本や、
中学校の公民の教科書などでも取り上げられました。

新刊を出版！



NPO 法人チームふくしま 著
Noriko 文
志賀内泰弘・半田真仁 監修
ISBN978-4-341-13291-0
定価 1,500 円
ごま書房新社様より
全国書店で好評発売中！

英オックスフォード大在学生の紹介動画



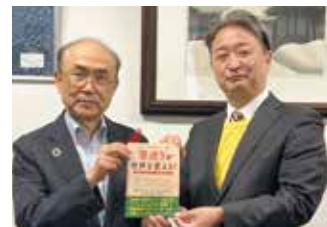
NPO 法人チームふくしまにインター
ンシップで来られた英オックスフォー
ド大学在学生の方に、書籍紹介の動画
にご登場いただきました。「関わる人
たちの実体験や心の変化、参加者の想
いが丁寧に綴られていて、その温かさ
が心に染みてきます」。



書籍紹介
動画

新刊を寄贈しました

『お互いさまの街ふくしま発 “恩送り”が世界を変える！仕事も人生もうまくいく究極の生き方』(NPO 法人チームふくしま著、Noriko 文、志賀内泰弘・半田真仁監修、ごま書房新社、定価 1500 円)が発売になりました。「恩送り」の活動を一人でも多くの方々に知りたいという思いから、NPO 法人チームふくしまは県内各地の団体に本書を寄贈いたしました。



喜多方市教育委員会 様



福島市こども食堂ネットワーク 様



福島市教育委員会 様

WEB メディア・新聞に掲載されました



希望のメディア
HOPIUS WEB



毎日新聞に掲載 (2025 年 4 月)

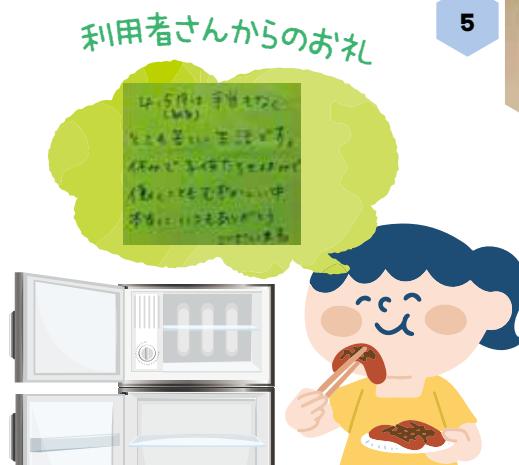


お互いさまの街ふくしま コミュニティフリッジ ひまわり



2025年に開催した主なイベント

- 1: こいのぼり設置
- 2: 夏休み子ども企画 祭り
- 3: バーベキューイベント
- 4: クレープ配布会 (協力: 三日月カフェ様)
- 5: わくわく配布会
- 6: ジブリ映画上映会とポップコーン



次世代を担う子どもたちが、生まれ育った環境などに左右されず健やかに育成され、体験などをすることで、人生の選択肢を広げるとともに、保護者だけでなく地域で子どもを育てていく気持ちの共有と、環境、仕組みづくりに繋げることで、地域社会の維持活性化に貢献しています。

は、無人福祉型子ども食堂です。支援を必要とするひとり親世帯など、経済的に困難を抱える世帯が無料で、人目を気にせず食料品や日用品を受け取れます。故・吉成洋拍副理事長の遺志を引き継ぎ、「みんなの食糧庫」として食糧の無償提供を行つたことに始まり、2020年2月には日本初、アパート型のコミュニティフリッジを開設しました。株式会社いちい様の社員寮の一室をお借りして実施しています。

室内の整理整頓清掃の作業は福祉事業所に依頼し、「福福連携モデル」を実現。児童扶養手当や就学援助を受給している世帯や奨学金を受給している学生など現在135世帯が登録し、約400人が週2日利用しています（長期休暇の時期は毎日）。室内にはノートが設置され、応援や感謝のメッセージを書けるようになっており、ノートを通

を気にせず食料品や日用品を受け取れます。故・吉成洋拍副理事長の遺志を引き継ぎ、「みんなの食糧庫」として食糧の無償提供を行つたことに始まり、2020年2月には日本初、アパート型のコミュニティフリッジを開設しました。株式会社いちい様の社員寮の一室をお借りして実施しています。

QRコードギャラリー



ホームページ



紹介動画 ①



紹介動画 ②



Facebook



マンスリー
サポーター HP



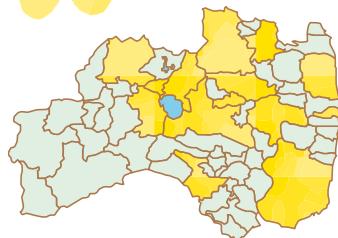
スマート
サプライ



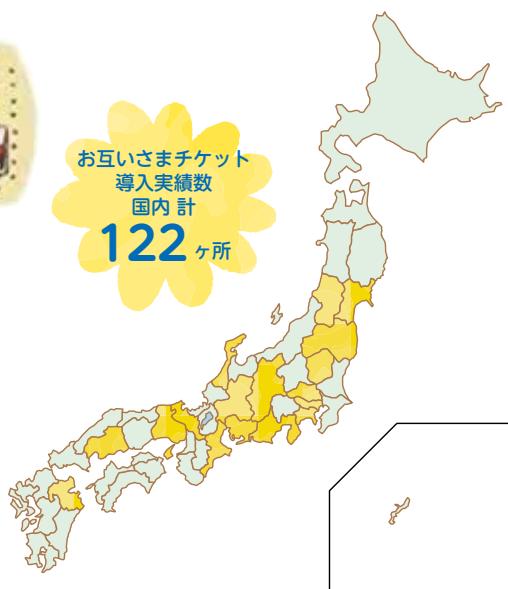
導入・実施の状況



お互いさまチケット
導入実績数
福島県内 計
78ヶ所



お互いさまチケット
導入実績数
国内 計
122ヶ所



地図内の黄色……導入・実施している都道府県・市区町村（以下順不同）

【福島】福島市／二本松市／会津若松市／郡山市／いわき市／伊達市／喜多方市／南相馬市／白河市／本宮市／双葉郡／大沼郡／耶麻郡猪苗代町

【全国】兵庫県／大分県／福岡県／東京都／長野県／石川県／静岡県／神奈川県／山形県／三重県／埼玉県／広島県／京都府／宮城県／岐阜県／愛知県

【海外】台湾／ベトナム

24時間テレビに出演！



2025年8月31日、毎年夏恒例の日本テレビ「24時間テレビ 48愛は地球を救う」に出演しました。「お互いさまチケット」について、地元ローカル・日本テレビ系列局の福島中央テレビ様にご取材をいただき、地方ローカル枠で放送されました。

これまでに福島県内外の美容室や病児の子ども預かり施設、母親の心理相談、生花店、飲食店、家事代行、性教育講座、ヘアカット、動物手術など、幅広い業種・事・サービスで導入されました。子どもたちに体験を提供する「ピザ作りの体験会」を実施する店舗や、放課後に子どもたちにカレーを提供する放課後デイサービスなど、お互いさまチケットの活動は「地域資源」として導入された店舗へは、全国各地から視察が増えしており、チケットの活動は「地域資源」としての価値も高まっています。

「お互いさまチケット」の仕組みは、店舗や事業所などで、来店者が他の誰かのために代金を先払いし、後から来店した人が、その見知らぬ人が支払い済み（寄付）のチケットを利用し、無料もしくは低価格で商品を購入したり、サービスを受けるというものです。導入店舗では「子ども食堂」の機能を生み出すことができます。

お互いさまチケット



NPO 法人 緊急子育て
サポートセンター 様（福島県）

お互いさまチケットを導入されているNPO 法人緊急子育てサポートセンター様にて講演会を実施。



ペイフォワード
恩送りフォーラム 開催へ

全国でペイフォワード（恩送り）を展開させていただいている。(一社)ロングスプーン協会様、(一社)タコライスラバーズ様と「ペイフォワード恩送りフォーラム」を開催。

2021年12月より、「お互いさまチケット」の普及活動を始めています。導入件数は、2025年12月時点で、福島県78ヶ所、全国122ヶ所、海外2ヶ所となりました。

「お互いさまチケット」の仕組みは、店舗や事業所などで、来店者が他の誰かのために代金を先払いし、後から来店した人が、その見知らぬ人が支払い済み（寄付）のチケットを利用し

て、無料もしくは低価格で商品を購入したり、サービスを受けるというものです。導入店舗では「子ども食堂」の機能を生み出すことができます。

QRコードギャラリー



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



LINE



原点
吉成さんの想い
①



原点
吉成さんの想い
②



お互いさまの街
ふくしまマップ

お互いさまの街 ふくしま

チームふくしまは、東日本大震災をきっかけに全国や世界中の皆様に応援いたきました。だからこそ、福島市内でお互いさまチケット100店舗を目指し、事例モデルを作ることで、応援いただいた国内外の皆様へそのモデルを恩返しし、その地域の次世代へ恩送りとして、「恩をまき」を目指しています。



県内100箇所での実施を目指しています！

100店舗になった時、福島は優しさとお互い様に溢れた世界一の街になる！
発案者・吉成洋拍

「これならできそう」と思える取り組みがあれば是非ご相談下さい！

▲お互いさまの街ふくしまのコンセプト



「お互いさまチケット」とは

受けたご恩を次の誰かへ送る「恩送り」(Pay it forward)のしくみです。

ふくしま100カ所での実施を目指しています！

「お互いさまチケット」のしくみ



きっかけは、故・吉成洋拍副理事長（2021年5月に逝去）が東日本大震災でのある体験で価値観が変わり、児童養護施設の方から「福島市内でも困難な状況にいる子ども達がいる」という話を聞いたことが原点です。主な事業は2つあり、1つが「お互いさまチケット」の普及、もう1つが無人福祉型子ども食堂「コミュニティフリッジひまわり」です。



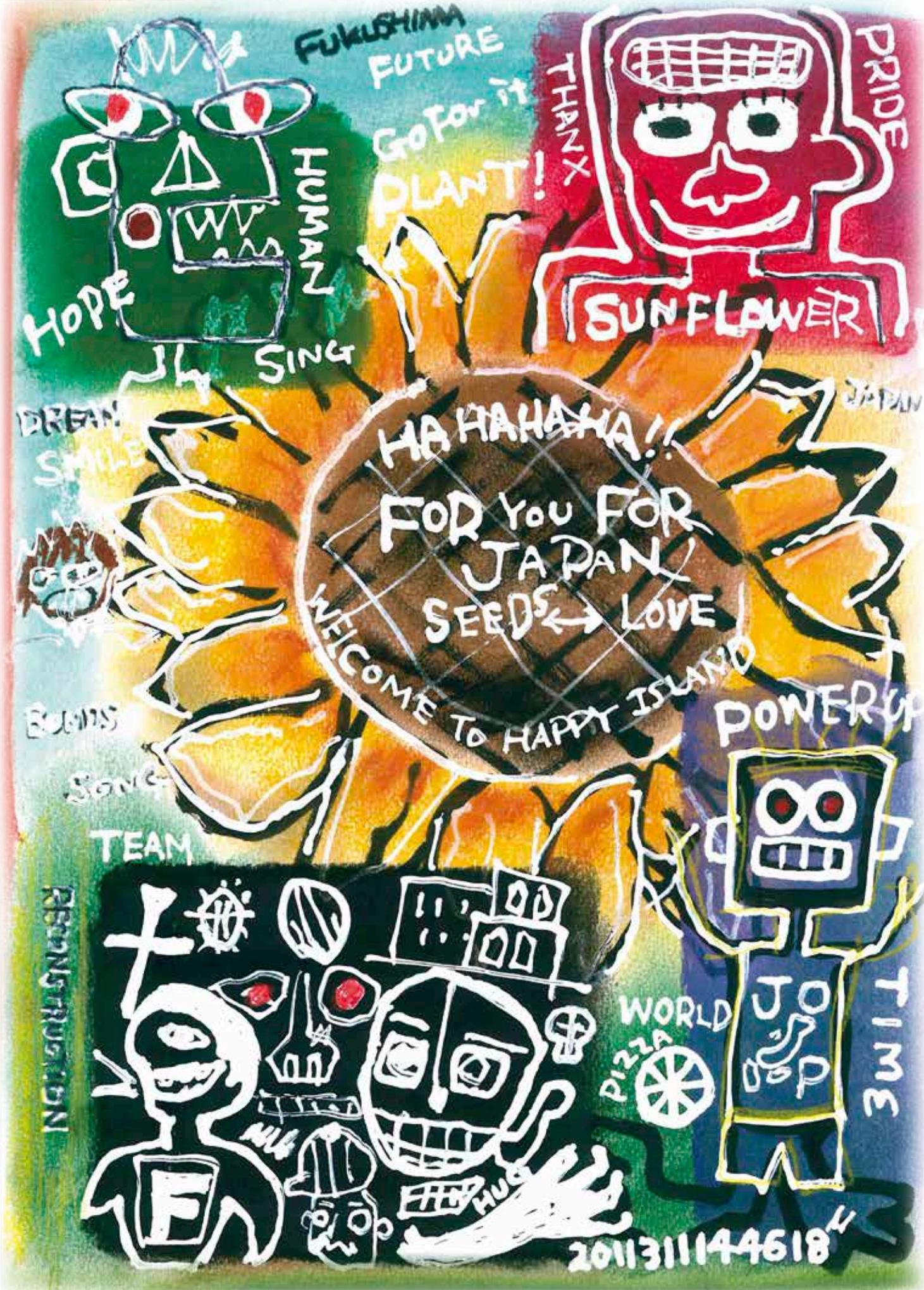
コミュニティ
フリッジ
ひまわり
提供世帯数 累計
135世帯

お互いさまチケット
導入実績数
国内外 計
124ヶ所

PAY IT
FORWARD
出世払い
できます



HAPPY HAPPY CURRYさんのお互いさまチケット



◀動画

ひまわり新聞 吉成副理事長
追悼特別号 & 葬儀 映像配信



◀動画

ふくびとバトン vol.10
「BLT カフェ」吉成洋拍さん



◀動画

ハグさん ありがとう

next.

No one will be left behind...